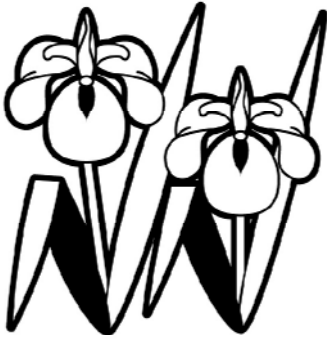


河内小だより

平成20年5月8日 No.6



ゴールデンウィークも終わり、暖かい日差しの中で体を動かすと汗ばむような気温となってきました。今年の春は、暖かいので学校の早咲きのキリシマの花も終わり、ツツジの色とりどりの花も盛りを迎えています。

子どもたちも運動会に向けての練習に熱が入り、体育館や運動場で元気な声が響き渡っています。一生懸命に取り組んでいる姿は美しいものです。それだからこそ、だらだらと行動している児童がより目立ちます。取り組む姿勢は、何事をするにしても基本中の基本です。「後悔先に立たず」とならないように成長して欲しいものです。

運動会の内容も、その時々の方針によって変化してきました。昭和30年代には、高学年の最後は「民謡」をアレンジしたような踊りでした。それからしばらくして表現運動が入り、子どもたちに小道具を使わず、身体を使ってどう表現させるのかに苦心しました。苦労した割には評判が余り良くなく、がっかりしたこともありました。組体操と両方やっていたこともあり、多くの練習時間をとっていました。また学校によっては、選手を選ぶことの有無や体育の授業内容の変化に応じて、バトンや集団行動の時間が少なくなり、選手リレーを無くした学校もありました。昨今の社会情勢下で、学力低下と授業内容の高度化と英語等の新教科の導入により、運動会の内容も、学校規模や児童の実態により変化せざるを得ない状況があります。

お願い

「ふるさと河内」の一環として、昨年に引き続き「河内音頭」に挑戦しています。どうも昨今の児童は、民謡調の音楽には身体の“のり”があまり良くないようですが、学年でも練習を積み重ねています。当日は保護者の皆様方もたくさん参加していただき一緒に踊りたいと思っています。お家で子どもさんに習って覚えてくださると、やる気も違ってくると思いますので、河内の伝統を共につくっていきましょう。

学校評価のお願い

今年度も学校経営計画への評価をお願いします。PTA総会でも説明しましたように今年度のアンケートは、「学校教育活動に関するアンケート」を9月頃と1月頃の2回と、参観授業ごとの「授業診断シート」の2種類で、サンプルを参考にしてください。

「授業診断シート」は、教員の授業力向上のための参考にさせていただきたいと、今年度から計画しましたので、参観授業ごとにご記入をお願いします。用紙は教室又は、南校舎と北校舎の入り口付近に準備しますので、ご記入の上南校舎と北校舎の入り口付近にある回収箱に入れてください。よろしくをお願いします。